

令和五年 埼玉 女性セミナー 9/15 レイボックホール（市民会館おおみや）小ホール



倒産寸前の町工場を再建した若き女性社長の奮闘記がNHK「町工場の娘」と題し放送されました。その主人公ダイヤ精機株式会社 代表取締役社長 諏訪貴子氏を講師に迎え9月15日埼玉女性セミナーが大宮で開催されました。今際の際の父より34歳で社長を任された氏は、社員たちの猛反発、激しい攻防の中、社員を理解するため心理カウンセラーの資格を取り、社員に寄り添い徹底した話し合いに最後は「どこまでも社長について行きます」という嬉しい言葉を頂いた。

①物作り大田区を代表する会社にする。②超精密加工を得意とする多機能工集団。③本流のゲージを守る。の3つの目標を立て皆一丸となり特許も取得し邁進しました。父親が子供の頃から氏に帝王学を授けていたエピソードは流石!明るく話される裏には計り知れぬご苦労が推されました。社内の整理整頓は仕事効率を上げ実績に大きく貢献したという。若きリーダーはその手腕を買われ岸田総理の「新しい資本主義実現会議」のメンバーにも選ばれました。

諏訪氏の益々のご活躍を心より祈念し、残暑厳しい日、大宮駅構内のゴディバのカフェで美味しいアイスカフェラテを皆笑顔で飲み干し帰路に着きました。 研修交流委員会 権田 和子

令和五年 輝く経営講座 11/29 「熊谷なないろ食堂」代表理事 山口 純子 様



熊谷なないろ食堂 代表 山口純子様「なないろ食堂の活動について」講演して頂きました。

2018年4月より子供食堂として、活動を始められました。地域の子供達の拠り所として、半年程で利用者さんは、100名を超える様になったそうです。多くの企業、お店、個人の方々からの支援などで、充実した活動をされています。日用品など足りない時もあるそうなので、私達でも支援出来る物を直接問い合わせるなどして、少しでも協力出来ればと考えさせられました。 総務委員会 中島 あけみ

編集後記

年初の能登半島地震、また感染症が未だに蔓延し、世界では悲惨な争いが絶えず目が離せない一年になりそうです。そんな中、女性会の活動は予定通り動き始めました。それぞれの『あれ』に向かって元気にスタートしましょう。

広報委員会 大川 和代

令和五年 夕涼み会 9/9 まちなかモール委員会



熊谷和楽の会、熊谷まちなかモール委員会主催による「浴衣で大集合第14回星溪園夕涼み会」のお手伝いに伺った本年は玉の池400年の記念の年だそう。まだまだ蒸暑さの残る中、風鈴の音色と共に日本舞踊、長唄、三味線など老若男女の方々が旧頃のお稽古の成果を披露した。最後にお抹茶とお菓子を頂き、久々に日本文化を堪能した。

研修交流委員会 島村 紀美江

令和五年 12/9 サンタさんの星川お散歩ナイト まちなかモール委員会



今年もやってきました、まちなかモール委員会主催のサンタさんの星川お散歩ナイト。女性会メンバーは、お手伝いで参加します。可愛いちびっこサンタが星川に現れ、ガラポン目指しスタンプラリーを楽しみます!今年は誰がケーキをゲットするかな?

広報委員会 笠原 洋子

令和五年 12/24 熊谷駅ピアノ 1周年記念 まちなかモール委員会



熊谷駅ピアノ設置1周年を記念し、ささやかなコンサートが行われました。10月に開催された熊谷駅ピアノコンテスト最終審査コンサート、の優勝者およびファイナリストの6名と、ピアニスト森田義史氏が演奏され、心温まる一時となりました。

今後の活動

- ①関東商工会議所女性会連合会 2024年度総会（山梨大会）
【日程】 令和6年5月22日(水)
【会場】 Y C C 県民文化ホール アビオ甲府タワー館
- ②第39回 埼玉県商工会議所女性会連合会 通常総会（所沢総会）
【日程】 令和6年6月24日(月)
【会場】 ところざわサクラタウン

広報委員会 / 委員長 中島千尋 副委員長 大川和代・鈴木智子
日向美津江・笠原洋子・堀口綾子・川野辺あき
萬年綾子・齋藤真由美・菱沢千津子・水野純子

事務局 / 大島修一・内田茂樹

印刷 / (株)プリントライフ



令和6年/2024年 新年あけましておめでとうございます



熊谷商工会議所女性会
会長 植野 智恵子

明けましておめでとう
ございます

このたびの能登半島地震により被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。皆様の日も早い復旧をお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へと移行し、ポストコロナ元年と位置づけられた2023年は社会経済活動の正常化が進みましたが、世界各地では戦争や紛争により多くの人々の命が失われています。日本においても人口減少、超少子高齢化、労働人口減、児童虐待、貧困など社会的課題も浮き彫りになり多様性を認めインクルーシブな社会の構築が重要となってきています。社会の変化が激しく



熊谷商工会議所女性会
副会長 笠原 洋子

謹んで新春の
お慶び申し上げます

皆様におかれましては清々しい気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。2024年1月1日は、暦上最大の吉日と言われている「天赦日」と「一粒万倍日」が重なる大開運日。そして元旦が重なるのは、1000年に7回しかないうちの1日でした。ラッキーな事を待っているのではなく、未来の運を開く為、未来を変える為に準備をし、気持ちよくスタートをきって未来を作る日です。そして今年は60年に一度の甲辰（きのえたつ）年。特に成功が期待できる縁起の良い年と言われています。私は、例年以上に今年一年を笑顔で過ごせるように沢山笑って楽しみ、幸せを祈願いたしました。本年も皆様にとって実り多く幸せな一年となりますよう心からお祈り申し上げます。そして能登半島地震により被害に遭われた方々にお見舞申し上げます。被災された皆様が1日も早い復旧、復興を心より祈念申し上げます。



熊谷商工会議所女性会
副会長 高木 久美子

新年おめでとう
ございます

はじめにこの度の能登半島地震により被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早く心穏やかに過ごせる日々が訪れますようお祈り申し上げます。

そして新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては新春を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。熊谷商工会議所女性会の活動もコロナ前にはほぼ戻りましたが、その間に必要に迫られたzoomや電子マネーなどの「非接触型」社会が急速に進んだ感があります。それに伴い歩いて行ける近所の名店が閉めてしまったと残念なお話もちらほら聞こえます。覚悟の上の決断ですから全部良しだと思います。

「壁を飛び越えてこそ運が動く」今年は辰年。昇り龍のごとく運氣に乗り女性会会員の皆様が笑顔溢れる一年でありますようお祈り申し上げます。



新春を寿ぎ多くの参加者の皆さんと心を一つに

熊谷商工会議所女性会 新年会



令和6年1月22日 於：熊谷スポーツホテル PARKWING



令和6年1月22日、熊谷スポーツホテルPARKWINGにおいて熊谷商工会議所女性会新年会が開催されました。植野会長の挨拶では、昨今の自然災害の脅威やら世界各地で頻発する紛争の危惧にふれ、地球全体のSDGs実現を願いました。そして日本でも元日に発生した能登半島地震犠牲者の方々への弔意を祈りました。

女性会メンバーは一丸となって、これからも優しさの絆を広げつつ更に私たちの存在が地域振興の礎となれるよう皆で前進してゆきましようとの格調高く宣言がありました。

また来賓のご祝辞いただきました。小林市長からは地域の活性化の施策として、「北部地域振興交流拠点施設」(まちなかコミュニティひろば)、「利根川新橋建設」などのプロジェクトの話がありました。そして熊谷スマートシティ宣言の

もと防災に力を入れている話、今回の能登半島地震被災者に対する市営住宅の提供の話等がありました。

熊谷商工会議所大久保会頭には、女性参画社会の実現に向けた初動を本市でも考えている。第一歩として女性会からも当会議所役員の登用をしたい等のお話をいただきました。

懇親会では乾杯のご発声を法人会会長石山様よりいただき、華やかな懇談が賑々しく開始されました。アトラクションではものまねタレントのひびきさんをお招きしました。宴を一段と盛り上げてくださいました。HiBiKiさんは郷ひろみさんのものまねで日本一と郷ひろみさんからも花丸のつくタレントです。本当に楽しい一夜となりました。

常任理事 藤野 佳子

令和5年度 埼玉県商工会議所女性会連合会 役員研修会

於：妻沼聖天山 歓喜院 / 熊谷ラグビー場



妻沼聖天山 歓喜院

昨年11月24日、埼玉県内の女性会の皆様と、熊谷の名所二ヶ所を訪れました。

令和五年 10/27 秋の日帰り研修旅行 秩父



10月27日(金)熊谷商工会議所女性会の日帰り研修を開催いたしました。

今回は「まだ行った事のない、またもう一度行きたい秩父」と題して、春から計画を練ってきました。参加者は13名。もうじき11月なのに汗ばむ陽気でした。

アニメの「あの花」の聖地を始め、聖神社では、この日は一粒万倍日のため、特別なお守りを手にしたり、秩父祭り会館では「このような施設が熊谷にも欲しいね」という声も。市内を散策後TVでも紹介された「にぐるまや」でお食事。

歴史ある「ちちぶ銘仙館」に立寄り、ミューズパークではいちよう並木の前でパシャリ。メープルベースでおやつを頂き、お店の方の説明では、最近の温暖化でカエデの樹液の甘みが少ないとのこと。

盛りだくさんのスケジュールでしたが、とても有意義な一日が過ごせました。

研修交流委員会 島村 紀美江



熊谷ラグビー場

一つ目は、830年もの歴史を刻む妻沼聖天堂でした。華麗な彫刻で覆われた見事な建物が、江戸の大火の後に、全て庶民の手で再建された物だと知り、その技術力の高さと人々の思いの強さに感銘を受けました。

二つ目は、熊谷の新名所、日本では珍しいラグビー専用の新スタジアムです。24,000席の客席は圧巻の眺めです!競技場間際の席では選手達の息遣いさえ聞こえてそうです。絶対一度は観戦したいと思います。心に残る研修でした。

研修交流委員会 馬場 利香

令和五年 第55回全国商工会議所女性会連合会 10/5.6 新潟全国大会 新潟朱鷺メッセ



第55回新潟全国大会が日本各地より2500名の会員をお迎えして盛大に開催されました。「まごころコメでおもてなし」と食の宝庫新潟らしく、お米や日本酒はもちろんのこと新鮮な海の幸・山の幸で楽しませてくれました。記念講演では長岡造形大学理事長・佐々木順子氏をお迎えし「変革を促すリーダーシップとDE&I」のお話を伺い、アトラクションでは新潟万代太鼓や民謡・古町芸妓など歴史や文化に触れ思い出深い大会となりました。

会長 植野 智恵子